







「立つ鳥跡を濁さず」。トイレマナーを促す短冊が掛けられています。清潔を保てるよう心がけて使いましょう。



昭和39(1964)年県道を歩く修道女  
\*出典：西宮市情報公開課



秋には、夙川沿いの道路より河川敷の美しい紅葉が望める



柏堂神社を下ると、畑越しに大阪湾が望める

- 1~7 景観みどころポイント**
- A まちあるきコース
  - B まちあるきコース
  - C まちあるきコース
  - 歩行者専用道路
  - 西宮市都市景観賞受賞
  - 視点場
  - バス停
  - 公園
  - ベンチ
  - トイレ
  - コンビニエンスストア
  - ガソリンスタンド
  - レストラン・カフェ

### 1 かぶとやま荘からの眺望

／越水字社家郷山

六甲山系の東端「社家郷山(社家郷とは西宮神社を守る家々という意味)」周辺には保養所やキャンプ場などがあり、豊かな自然環境とのふれあいを楽しむことができます。また「社家郷山」周辺は、眼下に西宮のシンボル「甲山」や阪神間を眺望できる絶景ポイントのひとつです。



### 2 湯元町／湯元町

北山緑化植物園の北、甲山高校バス停前の横断歩道を渡ると閑静な住宅地、湯元町の入口があります。用水路の意味を持つ「ゆ」に仁川上流の水を社家郷村に引く用水路としての「湯ノ口」から湯元町と呼ばれています。10数所帯の小さな街に点在するカフェやレストランからは、宝塚～大阪平野を一望できます。自然に囲まれた中でゆったり眺望を楽しむのはいかがでしょう。



### 3 鷺林寺とかんのん道／鷺林寺町

鷺林寺の交差点から西へ、かんのん道の道標から山道に入り、少し歩くと途中にシトー会西宮の聖母修道院があります。夫婦池の北側から昭和44(1969)年にこの地に移転、村野藤吾氏の設計によるものです。見学は要予約ですが、予約なしでも入口売店まで入ることができます。ここから階段を上がりきると鷺林寺があります。(鷺林寺の詳細は表面を参照) 帰り道のかんのん道から甲山が望めます。



### 4 西宮市北山緑化植物園／北山町

いつ訪れても四季おりおりの花や木々の新しい発見がある庭園で、多年草を使った花壇が充実しています。園内の散策等をお楽しみ下さい。健脚の方は、ここから北山貯水池、甲山を巡り阪急甲陽園駅に至るルートもあります。入口前に柏堂町バス停があります。



### 5 ハルヒロードからの眺望

／苦楽園二番町

西宮を一望できる西宮北高等学校正門前の道路は、アニメファンから「ハルヒロード」と呼ばれています。同校出身の谷川流の小説(ライトノベル)がアニメ化され、市内各所が登場することから、甲陽園駅、北高、樋之池公園などを「聖地巡礼」と称し、訪れる人が後を絶ちません。写真をSNSで発信し、最近では海外からの巡礼者も多くなりました。



### 6 苦楽園みはらし公園からの眺望

／苦楽園二番町

標高約190mの北高から「ハルヒロード」を下り、住宅街を抜けたところにある苦楽園みはらし公園からも西宮が一望できます。ここからの坂道も急で、かつて苦楽園温泉の旅館が点在していた界隈に一気に下りていきます。ノーベル物理学賞受賞の湯川秀樹博士の旧居、三笑橋、苦楽園市民館を過ぎると、ゴールの苦楽園口駅がもう間近です。



### 7 苦楽園口橋からの眺望／石劔町

阪急苦楽園口駅を出ると直ぐに夙川に架かっている苦楽園口橋があります。平成7(1995)年の阪神淡路大震災で壊滅的な打撃を受け、2年後に再建されて現在の姿になっています。この橋の中央バルコニーから眺める夙川の景色は絶景で、春は松の緑と満開の桜の向こうに西宮のシンボルの甲山が見えます。また秋には紅葉した桜と松の緑のコントラストが絶妙です。市民の憩いの場である夙川公園の中心的存在となっています。

